

## 進路だより

## 中学部

## 高等部の作業学習の見学・体験

高等部進学後の学習に見通しをもつことができるように、中学部1・2年生は高等部の作業学習の見学を、3年生は体験をしました。近くにも普段はなかなか見る機会がない高等部の授業の様子を見たり、体験したりすることで、生徒たちは高等部へのあこがれや期待感をもつことができました。中学部の作業学習に対する意欲にもつながっていきました。

## 作業学習体験の様子

## 農園芸班



高等部の先輩に丁寧に作業の仕方について教えてもらいながら一輪車で土を運んだり、ふるいを使って土と石や木を分けたりしました。

## 紙工芸班



牛乳パックからはがした紙を細かく細かく5mm大にちぎりました。高等部の先生と一緒に2枚紙をすきました。

## 木・竹工芸班



卓上ボール盤で穴を開けたり、磨いたりして、木を組み立てて椅子を完成させることができました。

1、2年生は、全部の作業班を見学し、高等部の先輩の作業に対する姿勢を学びました。

## リサイクル・受託作業班



ペットボトルのフィルムをはがしに集中して取り組みました。受託のホースの分解は、高等部の先生に教えてもらいながらがんばりました。

## 手工芸班



小さなビーズの穴を確認して、丁寧に通すことができました。高等部の長時間の作業や報告の仕方もしっかり学びました。

## クリーン班



普段行っている清掃と、仕事としての清掃とはどう違うのか、具体的に学びました。ほうきの使い方、ぞうきの絞り方機の拭き方などを体験しました。

## 生徒の感想

- ・卓上ボール盤で4つ穴を開けるのが、難しかったけど、がんばりました。疲れました。(木・竹工芸班)
- ・ビーズが小さくて糸を通すのが難しかったけど、高等部の先生が教えてくれたので、がんばりました。(手工芸班)
- ・ほうきで上手に掃きながら進むのが難しかったけどがんばりました。(クリーン班)

小学部6年生は中学部進学に向けて、作業学習の体験をしました。また、それに合わせた「すてきな中学生になろう！」という生活単元学習では、全ての作業班を見学した後、自分の体験してみたい作業班を選択し、自分なりの「めあて」を決めて、作業体験に臨み、最後に学習のまとめとして、参観日に「報告」と「反省」を行いました。

作業学習体験の様子



手芸

機織りと、ビーズのアクセサリ作りを体験しました。集中してできました。



農耕



ポットの土入れをしました。  
スコップを上手に使うことができました。



木工

ペン立てを作りました。  
安全に気をつけて作業をすることができました。

生徒の様子

体験当日は、朝から緊張した様子も見られましたが、自分なりに精一杯がんばって作業をすることができたようです。そして、6年生の教室に帰ってきた時のホッとした表情が印象的でした。

子どもたちは、「最後まで(時間いっぱい)がんばる」「あいさつ、返事をがんばる」「黙って作業する」「丁寧に作業する」といった「めあて」をもって作業体験に臨みましたが、「報告」と「反省」では全員が「たいへんよくできた」「よくできた」という自己評価でした。また、「がんばった」「面白かった」「楽しかった、またやりたい」といった感想が聞かれました。

バスの中や、デイサービスなどで知っている中学部のお兄さんやお姉さんの姿とは違う、真剣に作業に取り組む姿に刺激を受けた児童もいたようです。今回の体験で学んだことを大切にしながら、中学部に向けて気持ちを高めていきたいと思えます。